

【資料3-1】

学校関係者評価書

学校名 有田町立大山小学校

1 学校関係者評価実施状況

(1) 学校関係者評価実施日

平成29年7月6日(木)、平成29年12月14日(木)、平成30年3月8日(木)

(2) 評価者氏名

平川 律子、佐藤 春孝、廣 忠国(以上学校評議員3名)

(3) 資料(評価の参考とした資料)

29年度学校経営案、28年度学校評価結果表、29年度学校評価計画表、学校便り、学校行事の紹介、年間行事予定表、校内研究の概要、県学習状況調査結果(4月、12月)、CRTテスト結果、学力向上に関する資料、学校評価アンケート(保護者、児童、職員)結果

2 評価

(1) 学校運営について

① 目標の妥当性及び達成状況

学校目標を受けて、学校評価にかかわる具体的目標を設定し、方策の企画、評価活動、改善の手立ての検討を行いながら、教育活動を進めていることに対して、評価を得た。

② 学校の取組状況の適切さ及び自己評価結果の妥当性

学校運営にかかわる各項目への取組については十分な計画の上で実践されており、各種アンケート等をもとにして考察されていて、妥当であると評価を得た。

③ 改善策の適切さ

前年度評価を活かして、細やかに改善策が示され、全職員での共通理解のもと、真摯に取り組んでいると評価を得た。

(2) 教育活動について

① 目標の妥当性及び達成状況

学校目標の具現化を目指して教育活動が展開されるように、各担当の意見を参考にし、具体的な目標や内容が設定されているとの評価を得た。

② 学校の取組状況の適切さ及び自己評価結果の妥当性

教育活動については、十分な取組がなされていると評価を得た。教職員アンケートや保護者アンケートにおいては、いずれも好意的な評価が高かった。

③ 改善策の適切さ

前年度の評価結果に基づいて示された改善策を、全職員が共通理解し、組織的に改善に取り組んでいることへの評価を得た。

3 その他学校に対する意見や提言

① 「地域に学ぶ」教育の推進に力を入れているところはよい。地域の「ひと・もの・こと」を十分に生かして意欲的に学び、地域の良さをしっかり感じ取ってもらいたい。そして、地域を誇れる児童の育成に努めてもらいたい。

② 道徳教育の推進に努めてもらっていることは、高く評価したい。心の教育についても、具体的に教えたり、いろいろな立場に立たせたりすることによって学ぶことができると考える。

③ ノーテレビ・ノーゲームデーの時、「手伝い」を取組の一つに入れたらどうか。

④ 携帯電話の所有率が増えている。持っていることを前提に使い方の指導や保護者への啓発を実施してほしい。